

平成30年度

第1回会津美里町総合教育会議
議事録

平成30年度第1回会津美里町総合教育会議

I. 日 時 平成30年6月26日(火) 午後1時00分

I. 場 所 会津美里町役場 新鶴庁舎 第1会議室

I. 出席者 町 長 渡部 英敏
教 育 長 新田 銀一
教育長職務代理者 小関 れい子
委 員 須田 健志
委 員 武藤 周一
委 員 明田 安弘

(町側出席者)

副 町 長 弓田 秀樹
総 務 課 長 鈴木 國人

I. 事務局 教育次長兼生涯学習課長 須藤 哲也
こども教育課長 松本 由佳里
こども教育課長補佐 阿部 満枝
生涯学習課長補佐 福田 富美代

平成30年度第1回会津美里町総合教育会議次第

1 開会

2 町長あいさつ

3 協議事項

(1) 学力向上に向けた取り組みについて

(2) 図書館運営方針について

(3) その他

4 閉 会

○開会時刻 午後1時

1. 開会

教育次長 　　ただ今より平成30年度第1回会津美里町総合教育会議を開会いたします。
はじめに町長の挨拶をお願いいたします。

2. 町長挨拶

町長 　　私から一言ご挨拶申し上げたいと思います。
町の教育行政につきましては、教育長はじめ教育委員の皆様にお世話になっておりました、大変心強く感じている次第であります。
まず、山開きにつきましては順調に無事終わったということで、大変ありがたく感じております。また、最近ブロック塀について色々問題となっておりますが、わが町のブロック塀の点検について宜しくお願ひしたいと思っております。
また、先般熊が伊佐須美神社に出没して大騒ぎになりました。今の熊は、爆竹とか鈴などは怖がらないようになっており、よほど注意しないと駄目だと思っています。これから夏休みにも入ってきますので、色々な事故のないようにお願ひしたいと思います。
町におきましては、先般の6月会議におきまして、いじめ問題の条例について議決を頂きました。また、図書館等の追加予算も決まりましたので、今日の会議では忌憚のない話をしていただきまして、町民が喜んでいただけるような図書館になるようにと思っておりますので、今日の議題の「図書館について」も色々話をしていきたいと思っております。
いずれに致しましても、教育の部分につきましては、教育委員の皆様にお願ひしまして、町としては、教育の環境づくりに取り組んで参りますので宜しくお願ひいたします。

教育次長 　　ありがとうございました。それでは、次第に従いまして進めて行きたいと思
います。
それでは、3の協議に入ります。
今回は、教育長座長ということでお願ひしたいと思っておりますがよろしいでしょうか。

(「異議ありません。」という声あり。)

教育次長 　　それでは、教育長宜しくお願ひいたします。

3. 協議

教育長

それでは、協議に入りますので宜しくお願いいたします。

まず、時間の確認ですが、午後2時20分くらいの終了を目安にということで進めて参りたいと思います。

総合教育会議については、町と教育委員会が協議をして、教育の課題とあるべき姿、これに理解を深めて相互に連携を図りながら教育行政を進めることが目的だと理解しております。皆様から忌憚のない意見を頂いて、町側と意見交換が出来ればと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

まず、(1) 学力向上に向けた取り組みについて、こども教育課長より説明をお願いします。

こども教育課長 (1) 学力向上に向けた取り組みについて、資料により説明)

説明資料「平成30年度学力向上に関する今年度の取り組み」

「平成30年度各中学校区幼・小・中連携計画書」

「教育振興基本計画の各指標値推計について」

「平成30年度福島県市町村教委への指導主事・管理主事・社会教育主事等配置状況」

「外国語教育における新学習指導要領の円滑な実施に向けた移行措置」

「各ALTの英語教科・外国語活動授業時数」

教育長

事務局からの説明が終わりました。少し補足で説明させていただきます。

幼・保・小・中の連携については、2頁以降具体的に書いてあります。昔と違って今は、幼稚園から小学校へ、小学校から中学校への「つなぎ」、受け入れる側と出す側がそれぞれ情報交換をして、丁寧に指導しようということになっています。特に会津美里町においては、本郷、新鶴の小中が1対1となっております。

幼稚園関係については、明日、町の幼稚園の先生方が集まって公開授業が実施されます。また、宮川小学校では、校長先生が認定こども園きぼうに行き、園長先生と情報交換をしているところです。本郷地区では、去年、本郷中学校に居た数学の先生が、今年本郷小学校に転勤し算数を教えています。そうすると、小学校でここまで出来ると中学校の数学にスムーズに入れるということで、本郷小学校ではプラスとなっております。この先生は、また中学校に戻るようになります。高田、新鶴地域でもこのような小・中の先生が交流すると非常に良いと思っているところです。

道徳教育についても、今年小学校が教科化となりました。来年は中学校で教科化となります。3頁の本郷中学校区の連携計画書の中に書いてありますが、

本郷中学校では、今年道德教育の県の指定を受けて力を入れています。
どの教科でも道德の考えを使って授業をやるという発想で進めています。

まずは、この町の教育に対する取り組みについて、皆様からご意見を頂きたいと思います。

委員 学力テストなど成果は、色々な取り組みが連携しあって結果が出てくるので、幼稚園からの継続的な取り組みができる環境が、財政的なものもあるかと思いますが必要だと思います。

この総合教育会議の一番大事なことは、教育委員会が考えている教育行政を財政的なところに反映させていくことだと思います。

町長 会津美里町の生徒の学力は、県内でどれくらいですか。

委員 全般的には下の方だと思います。

町長 学力向上については、一生懸命やっているようですが。

委員 学年にもよります。

教育長 あまり点数だけ先走ると困るので、県平均より上とか下とかの表現しかしていません。

会津美里町の4つの小学校の学力は、県平均と同じか又は下です。

町長 ALTの先生は、3名で足りるのではないですか。任期替えは9月ですか。

こども教育課長 7月末から8月頭にかけて入れ替えとなり、今年度は8月1日に新しい先生がいらっしゃいます。

教育長 JETプログラムによるALTについて少し説明してください。

こども教育課長 JETプログラムというのは、総務省、外務省、文科省の3省がやっているプログラムです。こちらに応募して来ていただいております。JETプログラムでALTを配置しますと、その分交付税のほうで見られるということで、美里町ではずっと利用していたのですが、最近では、会津若松市や会津坂下町では、JETプログラムを使わないでALTをお願いしていますし、使わない町村が増えてきています。授業に関わる部分だけお出でいただくというやり方です。JETプログラムですと、日本に来るときの旅費から始まりまして、帰る旅費までの生活の面倒全てを見なければならぬとか、留学気分に来る人も

おりますし、実際の授業の指導力もあるのかどうかもわからず心配なところがあります。数年前に一度JETプログラムではなく、委託したらどうなるか計算したこともありました。その当時は、交付税で入ってくる部分もあるので、このままの形態でいいのだろうということになりました。しかし、その当時と変わってきている部分もあるかと思しますので、財政係と相談しながら再検討してもいいのかなと思っています。

町長 日本大学の英語の先生を退職する人がいるが、そういう人は駄目ですか。

こども教育課長 やはり、外国の方をお願いしたいと思います。外国の方に慣れるということもありますので。

教育長 今、課長から話があったとおり、派遣で来たALTだと指導法が駄目な場合は返すことが出来る。また、研修も会社がやるということで、こちらの融通が効きます。ただ、交付税には反映されないので、財政的にどうかはわかりませんので、それはこれからの検討事項です。

こども教育課長 派遣の会社は、全国に何軒もありまして、前から営業に来たりしています。

委員 発足当時はJETが主流でしたが、最近は流れが変わってきてJETだけではなくなくなってきています。今JETをずっとやっていくのは問題が多くなってきているというのが現場の声です。だから、財政的なことは相談しなければならないと思いますが、議論していただいて、JETだけではないということを知っていただきたい。

町長 今度小学校で英語が必修化されるのですよね。

委員 小学校の英語が、中学校のような受験のためのものになってもしょうがないので。

教育長 小学校ではやはり英会話やゲーム的な英語の指導が必要だということで、小学校から要望があります。

委員 小学校で、プリントを渡されて単語を書けなんてやられると、英語が嫌いになってしまいます。

強制的な英語の授業ではなく、中学生では受験もあるのでしょうがないかもしれませんが、小学校は英語になじんで、自分の生活に取り入れるという環境が大事なので、そういうことに長けた方がいいと思いますので、是非ご検討を

お願いします。

教育長 小学校3、4年生の英語は評価ではありません。5、6年生になると教科の英語で評価になります。小学校3、4年生が英語に興味を持てるようなALTに当たってほしいというところもあります。

委員 最初のほうから書くことばかりさせられるといやになります。そんな状態で中学校に行くともう英語はいやだとなりますので、最初はゲームをやったり、歌を歌ったりコミュニケーションをとったり出来るような方をお願いしたいと思います。

委員 会津若松市も、喜多方市も、前はJETの方でやっていたのですが、宿泊から全て面倒を見なければならないので、別な会社でやっています。そういうところは、学期末にアンケートを寄越します。ちゃんと授業を考えながらやっているか、他の先生方とコミュニケーションは取れているかなどのチェックシートが来ますので、子ども達のためにも、駄目なものは駄目と書いて、その駄目な部分は会社でキチンと研修してもらいます。本当に駄目だったら替えてもらいます。ALTに遠慮するというより、子ども達を主に考えるべきなので、今JETを使わない所も多くなってきています。

副町長 資料を頂きたいと思います。どんな会社というか実績も我々わからないので。

委員 事務局に準備してもらいます。

町長 我々の頃は発音が出来なかったので活きた英語が必要。

委員 小さいうちから活きた英語を耳に出来るということは、親として一番ありがたいことです。

教育長 それでは、ALTについてはそういう意見があるということで終わってよろしいでしょうか。

(「はい。」という声あり。)

教育長 次に、指導主事について入ります。
ご意見はありますか。

委員

会津美里町の教育は、構想がしっかり出来ていて、各学校一生懸命取り組んでいます。教育委員会も教育長をはじめ一生懸命取り組んでいます。ただ、更にお金はかかるでしょうけれども、指導主事を入れていただいて、各学校のしっかりとした教育がなされていくというのが人づくりにつながっていくと思います。

会津美里町には、学校が7校あります。去年私たちも学校施設をあちこち訪問しましたが、文科省、県、会津教育事務所から経営計画ビジョンが示され、それに則って教育計画が美里町でもたてられているかと思います。専門的な知識を持った指導主事がいることによって、県から指導され、学校に指導し串刺しのようにつながって行って、町の7校も一つの基本の基にしっかりと教育され、活性化されていく。指導されることによって学校も、教員も課題が見えてくるということが第1点です。

2点目は、昔と違って今は、「いじめ防止対策の方針」も作らなければいけなくなっています。不登校もありますし、各学校様々な問題もあります。SNSの拡散による問題もあります。こういう問題を、町として統一して指導して各学校が教育活動に専念できれば、もっと活性化できるのかと思います。

平成11年に猪苗代町で指導主事が1名入ったところでした。今2人になっています。喜多方市も平成17年あたりにやっと指導主事が入ってきました。指導主事が入る前後を見てきましたが、指導主事が入ると組織的になってきます。学校専門の指導が入ることにより引き締まっていきます。お金もさる事ながら、人づくりということを町長さんはおっしゃっておりますので、是非、指導主事1名を入れていただきたい。会津美里町のこれだけの素晴らしい文化や色々なものが、それによって、もっと活性化していくと思いますのでお願いしたいと思います。

委員

私も、周辺の市町村の情報を聞いておりますが、やはり指導主事が居られるところは、組織的な形で構築されています。教職員の教育もそうですし、学校の教育そのものにたいしての専門的な指導が出来るということでした。

先日の、両沼の教育委員の集まりの時もそういう話でした。お金はかかりますが、是非入れていただきたいと思います。

その他に、スクールソーシャルワーカーが今県派遣の方1名いらっしゃるということですが、今は保護者と教員の壁というかその辺が難しくなっています。教員と保護者の信頼関係が構築しにくく問題が大きくなったりする場合がありますが、その辺を調整して、第三者的に分析してお互いの気持ち、言い分を上手く調整して教育に生かすそういう存在が今後益々必要になってきます。1名では7つの学校を対応するのが大変だと思いますので、出来ればもう1名いらっしゃれば、学校、家庭、地域、行政でいい関係を構築できるのではないかと思います。是非スクールソーシャルワーカーの増員も検討していただ

ければと個人的には考えております。

先生方は、現場で忙しいし、家庭の問題まで上手くやっていくのは大変だと思うのです。

町長 資格は必要なのですか。

こども教育課長 スクールソーシャルワーカーは、社会福祉士や精神保健福祉士が必要かと思えます。

町長 教員を退職した方は駄目なのですか。

こども教育課長 退職教員ではなれません。社会福祉系の資格です。

委員 スクールカウンセラーは心理士です。

町長 指導主事についての資料の説明をお願いします。

こども教育課長 (指導主事についての資料説明。)

委員 学校教育専門指導員がお二人いらっしゃいますが、非常勤なので、今教育委員会で考えているのは、通常の学校の先生、現職の教員を町で給料等を負担して、各学校の教員の指導をしてほしいということです。

教育長 小規模の市町村教育委員会では、大体は指導主事はありません。全国的にも、小さい町村にも文科省の補助で何とか指導主事を置いてほしいということで話をしているようです。

指導主事が居るメリットというのは、今各委員が言われたようなことです。

委員 町長も文科省に行って、国が手当してほしいと言ってもらいたい。

町長 学校の先生方が、仕事で忙しいと言っているが、その改善はしているのですか。

委員 そのことは議論しています。

委員 先生方は、実際休みも休憩もありません。朝から子どもの相手をずっとして、不登校の子どもがいたりすると迎えに行ったり、結局人相手なので、学習の外に様々な子どもの相手があります。目に見えない対応というのがあります。

常に目配り気配りをしているので、そこに「いじめ」が発生したら、児相に相談したり、保護者を呼んだりなどの対応が様々あり、部活動もあります。本当に大変です。

町長 残業手当は、先生は無いと聞きました。

委員 ありません。

教育長 今県のほうで、多忙化解消ということが問題になって、会津美里町でも土日のどちらかと、また、週5日のうちの1日は部活動を休むようにということをやっています。

委員 まだ始まったばかりなので、徹底はされていないようです。

町長 その他、福島県は講師が多いと聞きました。

委員 教員の平均年齢は50歳台ですし。

教育長 福島県は、講師も教員もまったく足りません。会津教育事務所では、新潟や近県に講師の募集をかけています。

副町長 今回話しがでているのは、色々な主事があると思いますが、その中の指導主事ですか。

委員 教育委員会の指導主事です。

副町長 管理主事とか、社会教育主事とかとは、役割が違うのですか。教育長の下に居て学校を直接指導するということですよ。今、本当に教育現場をしっかりとわかっているのは教育長だけなので、学校が7校あるので大変だということと、目が届かないということもあるので、それを補完するセクションですよ。それと専門指導員の仕事が重なってくることはないのでしょうか。

委員 特別支援担当の専門指導員の分は重ならないと思います。

副町長 もし、指導主事の方が1人でも決まれば、たとえば学校専門指導員の分は重なるということで、常勤で居ればまったく影響力が違うということなんではないでしょうか。

委員 現役の教員の方ですから、まったく違うと思います。

副町長 県からの派遣になるのでしょうか。やる気のある先生が選ばれてくるということによろしいのでしょうか。

委員 指導主事となればやはり違います。一般の教員であっても、その次教頭ということがあります。

副町長 モチベーションが高いですね。

委員 高いです。

委員 教育委員会に派遣されてくる方は、県の教育庁の人事の一環です。

副町長 小学校、中学校7校あって今まで居なかったのですね。

委員 会津美里町より人口が少ない町村でも指導主事を取り入れているところがあるのです。

教育長 教育委員会では、指導主事を入れたいと思っておりますが、財政的なこともありますので。

副町長 この方を入れた場合、職員数としてカウントするのでしょうか。

委員 割愛なので、カウントします。
県を一度退職して来るようになります。

町長 わかりました。

教育長 それでは、次に移ります。
図書館運営方針について説明をお願いします。

教育次長 (「図書館運営方針について」資料により説明。)

教育長 説明が終わりました。図書館の運営方法と、概要について説明がありましたが、何かございますか。

町長 木育の場所、子ども達が来て遊べるような場所はあるのですか。

教育次長 遊べる場所はありませんが、子ども読書コーナーがありますので、そこは靴を脱いで、親子で本を読んだり出来ます。

町長 図書館は、静かにしなければならないのでしょうか。

委員 学校の方とも、インターネットでつながっていきませんが、学校の図書館は充足率の基準が大体120%か130%となっていますが、実際は30%くらいしかないと思います。

昔の本も大事にされていますが、子ども達のためには、色々な本を入れ替えていき、新しい情報を得られることも図書館の役目だと思います。学校の図書館も古い本が沢山あって、子ども達は、手に取らない状況です。

ですから、単刀直入に申し上げますが、本を沢山買っていただいて、入れ替えて頂きたいというのが、現場を経験した者の願いです。

町長 学校の図書は購入していないのですか。

こども教育課長 毎年予算は、学校の規模に応じて頂いております。

その他、図書支援員をお願いすることによって、図書の入れ替えを出来るようにはなりました。

委員 ただ、昨年訪問した小学校では、昔の本がありました。

教育次長 震災後に交付金で図書支援員を雇って図書を整理し、データ化するなどの整備を行いましたので、前に比べるときれいになりました。

副町長 先日テレビで、公立図書館のことをやっていました。図書館で婚活をやったり、ゲームをやったり図書館にいろいろな機能を持たせてやっているところがあるということで、コメンテーターが、図書館はレクリエーション的な機能を持つことが、図書館法に書いてあると言っていました。だから型にはまったものではなく、時間帯を考える必要があると思いますが、色々な活用が出来たらいいなと思いました。

たとえば、ここにも書いてありますが、好きなぬいぐるみを預かって、本と一緒に泊りをしてそれを発信すると、子どもが必ずその本を借りるのだそうです。

委員 発信の仕方ですね。

副町長 今の図書館は、先ほど町長が図書館は静かなところではないのと言われましたが、そうではないような感じを受けました。

こども教育課長 先日、生涯学習課でぬいぐるみをお泊りさせて、本と一緒に貸し出すということは考えていると聞きました。

副町長 婚活もやっているところがあるということです。

教育次長 婚活については初めて聞きました。

委員 図書館の休館を年間を通じて設けてないところは多いです。図書の整理のための休館はあるのですが、休館日を設けなくて出来るだけ利用しやすくするというか、今、副町長が言われたように、利用形態を考えた時に、休館がないということは、イベントのために休館してやらないと住み分けが出来ないと思います。実際に図書館で静かに本を見たいという方もいられます。図書館は人が集まる場所なので、集まる工夫をするのが大前提だと思いますが。

町長 人が集まらないとしょうがない。

委員 そうですね。図書館は、出来るだけ新しい本が常に沢山あるというのが大事だと思います。古い本は借りません。

副町長 それはわかります。

教育長 その他ご意見はありませんか。
無ければ閉会したいと思います。

4. 閉会

教育長 本日は、長時間に渡りありがとうございました。
これをもちまして、平成 30 年度第 1 回会津美里町総合教育会議を終了いたします。

○閉会時刻 午後 2 時 40 分